

試合当日における感染拡大防止対策

20230212 改訂版

大会参加者は、新型コロナウイルス感染拡大の防止並びに他の参加者の安全を確保する等の観点から、下記についての遵守・ご協力をいただきます。これを遵守できない参加者は、参加の取り消し、途中退場を求めたりすることがありますのでご承知おきください。

- ・ 試合当日、選手・指導者・協力員は、体温の測定並びに症状の有無を確認し、体調不良者は参加をしない。
- ~~・ 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方は参加しない。~~
- ・ 家族にコロナ陽性者がいる選手は参加しない。
- ~~・ 感染拡大している国への訪問歴が14日以内にある方は参加しない。~~
- ・ 入場者の中に感染者が出た場合に、全入場者に対して連絡ができるよう、連絡先等を把握しておく。(チームで把握。ただし、ベンチに入る者はチェックシートを本部に提出。)

- ・ ベンチに入る15分前に手洗いの実施ならびに、試合中においても適宜手洗いができるようにすること。
- ・ 主に参加者の手が触れる場所をアルコールを含有したもので拭き取りを定期的に行う。
- ・ 人を密集させない環境を整える。グラウンドからの入退場に時間差を設ける。
- ・ 試合前後の選手の待機スペースを広く取り、人と人との間隔をあける。
- ・ 選手・指導者との対面で対応する受付・本部役員等はマスク着用を必須とする。
- ・ 主将による先攻後攻のトスは、あいさつ時握手をせず、2m程度間隔をあける。
- ・ 試合開始・終了のあいさつは、ライン上に整列して行う。
- ・ 選手・指導者・協力員は、マスクがない場合にはベンチに入らない。
- ・ ベンチ内の控え選手・指導者・協力員はマスク着用を推奨する。熱中症予防に配慮する。
- ~~・ 握手・ハイタッチ等、接触を禁止する。~~
- ~~・ 円陣を組まない。~~
- ~~・ 用具の共用は、できる限り控える。万が一、共用する場合にはチームでアルコール消毒等を必ず行うこと。~~

- ・ 応援する保護者や観戦者は、観戦者同士の距離を確保できる場合はマスクなしでの観戦を認めるが、距離を確保できない場合は必ずマスクを着用すること。また、大声での声援等は控えること。ただし、球場施設管理者の判断では無観客とする場合がある。
- ・ その他、感染防止のため主催者・管理者が決めた措置や指示に従うこと。
- ・ 試合終了後2週間以内に、選手・指導者・協力員が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。その際、濃厚接触者の有無についても報告すること。

※上記対策は、日本スポーツ協会のガイドライン、東京都軟式野球連盟、東京都、杉並区の通知を基に作成しています。

杉並区中学生軟式野球協会
(杉並区軟式野球連盟学童少年部連絡会)